

<輸入食品編>

食品	航空 海上	第15回WG	基本IV-4	IFA業務等での蔵置場所チェック処理の追加
----	----------	--------	--------	-----------------------

「届出種別」が「N：搬入後」でかつ貨物情報が存在する場合にのみ、入力した「保管場所コード」と貨物情報の蔵置場所の一致チェックを追加し、異なる場合に注意喚起メッセージを出力する。

詳細仕様検討結果

次期

IFA業務入力画面(抜粋)

共通部 繰返部

種別* **N** 届出番号 共通番号 -

輸入者 -

保管場所* **1ABCD** 搬入日*

B/L番号 NACS100 積載船(機)*

貨物の記号

対象業務

「食品等輸入届出事項登録(IFA)業務
「食品等輸入届出変更事項登録 (IFA01)」業務
「食品等輸入届出(IFC)」業務
「食品等輸入届出変更(IFE)」業務

■ 貨物情報内容
B/L番号：NACS100
蔵置場所：1ABAA

事項登録(IFA/IFA01)時に異なる場合は、ワーニングを出力する
後続のIFC/IFE業務時でも異なる場合は、ワーニングを出力する

VIII 詳細仕様検討結果

食品	航空 海上	第15,19回WG	基本IV-18	輸入食品業務に係る紙申請業務の汎用申請化 (1)
----	----------	-----------	---------	--------------------------

輸入食品業務に関連する検疫所への汎用申請業務を新設する。

詳細仕様検討結果

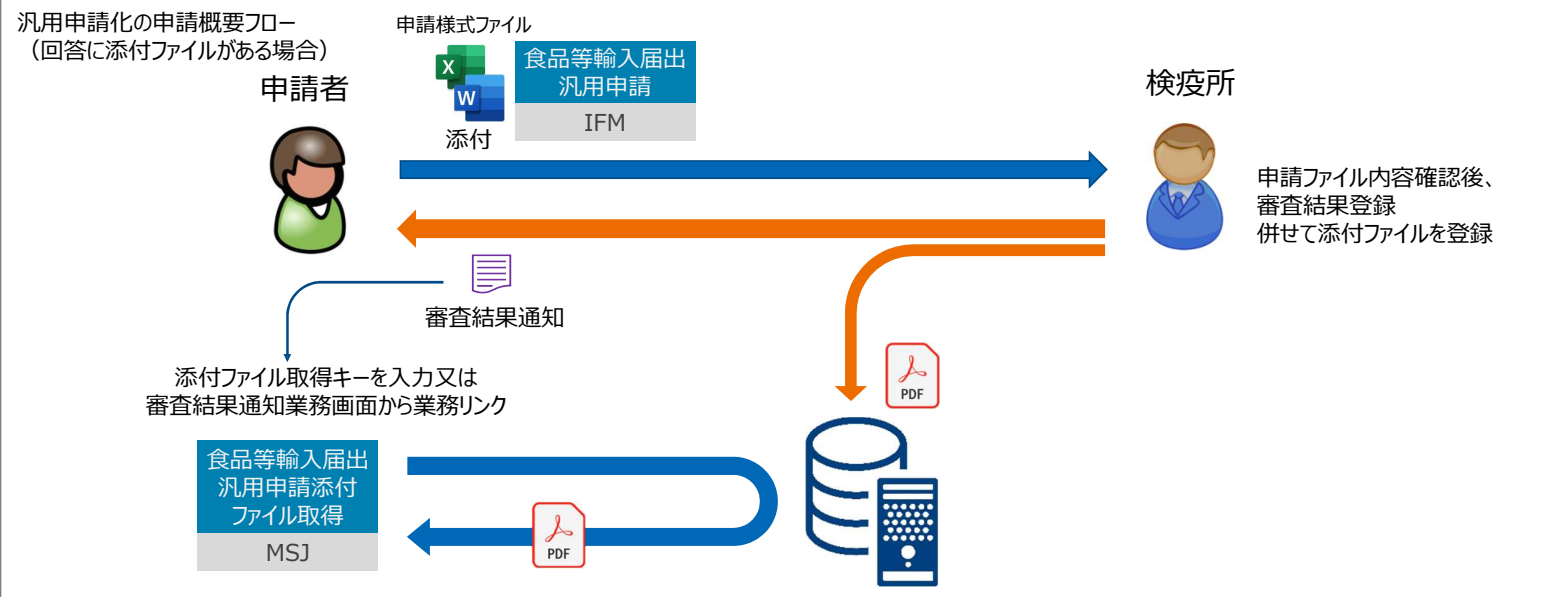
輸入食品業務に関連する検疫所への汎用申請にかかる新規業務

業務コード(仮)	業務名	機能
IFM	食品等輸入届出汎用申請	<ul style="list-style-type: none"> ・1送信1件とし、添付ファイルをあわせて送信する。 ・IFM業務実施者に「食品等輸入届出汎用申請控」を出力する。 ・検疫所にて申請に対する審査結果登録を行った際に、「食品等輸入届出汎用申請審査結果通知」をIFM業務実施者に出力する。
IFN	食品等輸入届出汎用申請変更	<ul style="list-style-type: none"> ・不承認の場合のみ、申請変更を可能とする。 ・ファイルの追加、差替え、削除が発生した場合は、変更後のすべてのファイルを添付する。 ・添付ファイルを引き継ぐ場合は、添付ファイル変更なしチェックボックスをチェックする。 ・最大99回まで変更を可能とする。 ・IFN業務実施者に「食品等輸入届出汎用申請変更控」を出力する。
MSJ	食品等輸入届出汎用申請 添付ファイル取得	<ul style="list-style-type: none"> ・「食品等輸入届出汎用申請審査結果通知」内の添付ファイル取得キーを入力し、添付ファイルを取得する。 ・「食品等輸入届出汎用申請審査結果通知」をNACCSパッケージソフトの業務画面展開機能により画面表示する。業務リンクにより、添付ファイル取得キーを自動補完・送信し、添付ファイルを取得する。

※対象とする手続は検討中

VIII 詳細仕様検討結果

食品	航空 海上	第15,19回WG	基本IV-18	輸入食品業務に係る紙申請業務の汎用申請化 (2)
----	----------	-----------	---------	--------------------------



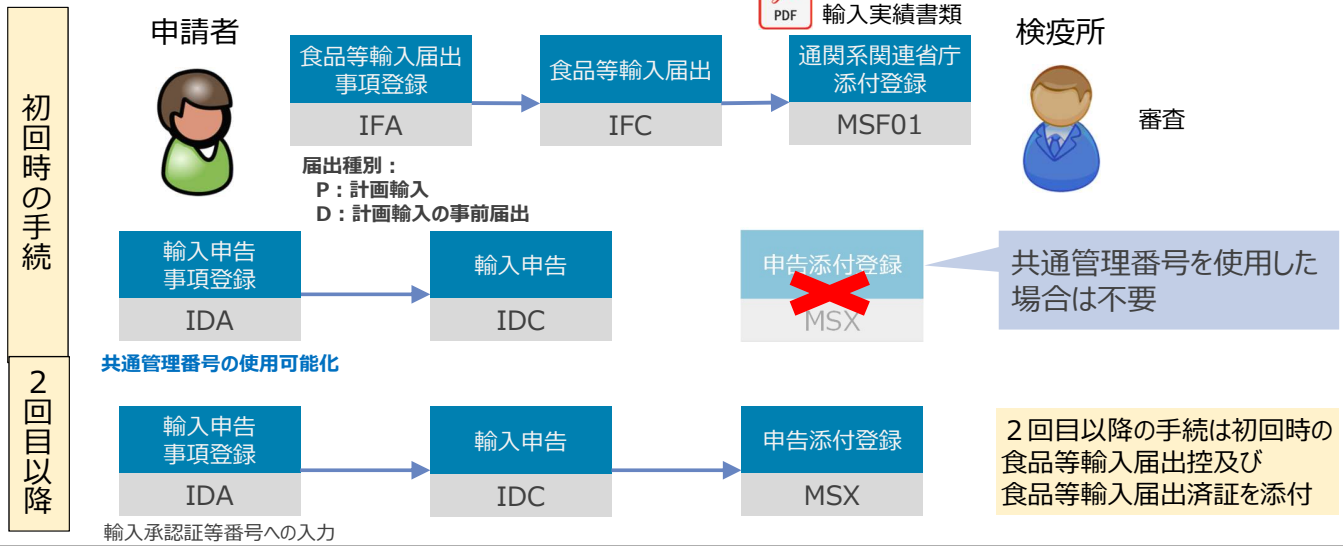
VIII 詳細仕様検討結果

食品	航空 海上	第19回WG	基本IV-18	計画輸入届出の電子化
----	----------	--------	---------	------------

食品等輸入届出事項登録(IFA)業務の届出種別に計画輸入に関する種別を追加入力可能とし、初回の計画輸入届出をシステムで実施可能とする。

詳細仕様検討結果

電子化後の業務フロー



VIII 詳細仕様検討結果

食品	航空 海上	第19回WG	基本IV-18	見本採取票の電子化
----	----------	--------	---------	-----------

見本採取票を税関及び届出者にシステムで帳票出力できるようにする。

詳細仕様検討結果

